

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

会 議 名 称		令和５年度 南箕輪村大芝高原森林づくり協議会（第１回）
開 催 日 時		令和５年１０月２６日（木） 開会：午後６時 閉会：午後８時１５分
開 催 場 所		南箕輪村 森の学び舎
会 長 氏 名		岡野 哲郎
会 議 事 項	次 第	１．開 会 ２．あいさつ ３．自己紹介 ４．会長・副会長選出 ５．協議事項 (１) 大芝高原森林づくり協議会の運営について (２) 大芝高原森林づくり実施計画について (３) 今後の進め方 (４) 村民アンケートについて (５) その他 ６．その他 (１) LINE を活用した情報共有について
会 議 経 過		別添「協議会の経過要領及び発言者の発言趣旨」のとおり
会 議 資 料		・令和５年度 南箕輪村大芝高原づくり協議会（第１回） ・南箕輪村大芝高原協議会委員名簿 ・協議事項 【協議事項１】 芝高原森林づくり協議会の運営について 【協議事項２】 大芝高原森林づくり実施計画について 【協議事項３】 今後の進め方 【協議事項４】 村民アンケートについて ・その他 運営要綱 ・えなの森林づくり変更実施計画（参考資料）

	発言内容 ・ 意見
村長	【１．開会】 【２．あいさつ】 大芝高原の森林が松枯れ、遷移の進行によって変革が求められている。 そのために今回森林づくり協議会で、森林づくり計画を作ってまいります。 より魅力的な大芝高原の森林を作っていくことを目標に皆様のお力をお貸し いただきたい。 【３．自己紹介】 【４．会長・副会長選出】 会長・副会長選出
委員 会長	皆様から夢を語っていただきたい。 意見をたくさんいただき、ひとつの力となって動いていくことを思っている。
委員 副会長	皆さんそれぞれの立場で専門家ですので、忌憚のないご意見をいただきながら 良い大芝高原作りに努めていきたいと思う。
意見	【５．協議事項（１）大芝高原森林づくり協議会の運営について】 ○ 事務局説明 （省略） 傍聴者に発言権はないとのことだが、最後に感想や意見を聞く機会があっても いいのではないかな。
回答	議事の中で発言権はないが、協議終了後に意見や感想をいただくこととする。
質問	一般傍聴はどのような形で開催案内をする予定か。
回答	ホームページ上で開催案内をするほか、村のメール配信も検討します。

	【５．協議事項（２）大芝高原森林づくり実施計画について】 ○ 事務局説明 （省略）
質問	基本計画に具体的な内容が記載されている。実施計画では具体的に何をするのか。現在の計画がそのとおりできていない。実施計画の内容がわからないので補足していただきたい。
回答	次の項目で説明させていただきます。
意見	枯損木、マツ枯れの現状をまず認識したほうがいいと思う。アカマツを皆伐することをこの場で論議してほしい。枯れてから切るとするのは非常に非効率。
回答	現地検討会を開催し、皆さんと森と一緒に見て決めていきたい。 具体的に森をどうするか突っ込んだ話をしていきたい。
回答	アカマツの枯れた木だけ切っていても、きりが無い。 伐採を強化しなければいけないと考えるなら、計画的に伐採する必要がある。 村民がどういう機能、どういう森を期待しているかという民意をつかむ必要がある。
意見・質問	大芝の森に耐性をもっているマツはあるか。また、アカマツの幼木を植えているところがあるが、マツ枯れにも対応できるのか。 大芝全体でアカマツの分布はどうなっていて、マツ全部切ったらどうなるのかというのを把握しておく必要がある。
回答	抵抗性を持った個体はある。今は試験場で育種・育成をやっているが、もう少し状況を見ていかないといけない。
事務局	（マツの分布・マツ枯れの現状について資料で簡単に説明）
意見・質問	下から生えてくるマツは残しておけば耐性マツになりますか。
回答	成長していくとそれがまた伝染していくが、小さいうちは何も問題はありません。
意見・質問	マツが枯れてしまった場合まだ線虫はいるのか。

回答	時間的な経過を見ないといけない。現場での確認をしていくことが大事です。
意見・質問	技術的な話は合意形成をする上で技術をよく知った人が決めていかないといけない。アカマツを伐採していくと、部分的に下の小さい木ばかりのところができる。 計画的に伐採していくとセラピーロードを動かす必要があるのか検討が必要かと思うがそれもこの協議会で行うのか。 大芝の森林は、学校教育の為に植えられたという経緯があり、伐採するなら教育の為に使っていくというプランを立てていかなければいけない。
回答	今後協議が必要となります。
質問	【５．協議事項（３）今後の進め方】 ○ 事務局説明 （省略） 非常に沢山の仕事が必要とされる内容ですが、単年度でやる予定ですか。
回答	遅くとも来年度の冬の森林整備には計画を反映させていきたいと考えている。そこに間に合うように、計画案を検討して頂き、パブリックコメント、地域説明等で合意形成を図って決定していきたい。
意見	【５．協議事項（４）村民アンケート】 ○ 事務局（毛利係長）説明 （省略） 伐採に反対するもあった方がいい。 大芝公園の利用も「なし」がいる。 地図上に番号を入れておく。
意見	項目についてみんなで目を通したうえでやったほうがいい。 これは委員会の責任においてという意味でも大事。
意見・質問	ここでアンケート内容を決めるのはきついなと思う。 スケジュール的にどうですか？

回答	この場で決めることは難しいので、もう一度皆様の意見を取りまとめ、会長・副会長と話しをして決めていきたい。
質問	11 月半ばに実施はマストですか。
回答	11 月中旬でなくても可能です。
質問	アンケートを送付、回収しての村民の何割ぐらいの方に聞いたことになるのか。アンケートの設問に対して案を出したい場合はメールで送ればいいのか。
回答	案については、期限を設けてメール等でだしていただく。 アンケート対象者は 2,500 人。過去のアンケート結果からおおよそ 1,000 通位の回答が得られると考えている。
質問	村民は何人ですか。
回答	約 16,000 人ですので、割合としては 10%程度弱となります。
意見	次に現地検討があるのでアンケートについて意見交換する時間があるといい。少なくとも第 2 回の協議会では意見交換できる形には持っていきたい。
回答	意見をいただき、現地検討会の際に改めて案をお示しする。
	【 5. 協議事項 (5) その他 (現地検討会について) 】 ○ 事務局説明 (省略)
	【 6. その他 】 LINE を活用した情報共有について ○ 事務局説明 (省略) 【 7. 閉会 】 ○20 : 15 開会